

9/19 平坂地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	平坂入江の護岸堤防の補強と雨水対策について	<p>【質問】 楠村町は平坂入江の護岸堤防の近くに位置しており、自動車関連や化学等の企業がたくさんあります。平坂入江の護岸堤防が老朽化し、すき間が見えるような箇所もありますが、対応はどうなっていますか。 また、楠村町は標高が1メートルから2メートルと低く、上流からの雨水の排水が追いつかず冠水し被害が出ています。早急に検討をお願いします。</p>	<p>平坂入江の護岸堤防は、愛知県の衣浦港務所が平成29年度までに調査等を行っております。平成30年度、令和元年度にかけて課題の洗い出しを行うとお答えさせていただきました。本年度、県の方から地元の方との調整に入っていくような話も出てきております。まだ調整する事項もありますが、県の方も前向きに考えていただけておりますので、地元の方のご協力をお願いします。</p> <p>雨水の排水につきましては、平坂、楠村、巨海などの地区で浸水被害があり、市でも現地調査を行いました。現在、ポンプ場の整備に向け計画を進めておりますが時間がかかっている状況です。</p>	河川港湾課 下水道整備課
2	中畑校区の「ふれあいセンター」の整備に関する進捗状況	<p>【質問】 中畑校区のふれあいセンターの整備についてですが、アンケートの他いろいろな項目を考えた結果、中畑小学校の中に作るのが適当であるとのことでしたが、これまでの説明を何回か聞いてみると、予算ありきのように感じます。新しい土地では土地代がかかるが、小学校の中に作れば土地代がかからない。だから小学校の中でという説明も聞いています。 また、アンケートについては、中畑地区の住民から取った数が、非常に少ないのではないかと感じています。 それから、プールの跡地を利用するということと言われたんですが、中畑小学校のプールが一番新しいため、取り壊しも何年先になるかわからないというように思います。ふれあいセンターの整備について、我々の考えと市の考えていることが根本的に違っていると思いますので、ご説明をいただきたいと思います。 また、整備についてはプールの後に作ることが決定事項のようですが、地域の要望も聞いていただいて検討していただければと思います</p>	<p>候補地の選定について、地元からの提供可能な場所ということで、地区内の敷地を御紹介いただいていることは認識しております。候補地の選定の方針は、校区内やその地区の市民の方のアクセスのしやすさや、施設を作るにあたっての規模が確保できること、災害被害を受けにくいことなど、いろいろな面で検討してまいりました。 新たな土地を取得をする場合には、公共施設の再配置の観点からも今あるものを廃止するなど、総量を抑制するということが基本的な市の考え方であり、最終的に小学校のプールの敷地を利用する形で決まったところでは、 アンケートの話につきましては、いずれの施設も市民の方が利用できるため、地区を限定しての調査は行っておりませんが、2,000人を対象に調査を行っておりますので、一定の内容の把握はできていると考えております。 整備に向けたスピード感というようなことで、プールが非常に新しいということにつきましては、設置後年数はたっておりますが、手を入れながら使うことができる施設ではあります。ただ、最近では暑過ぎて利用できない日や天候不良などもあるため、小学校のプールで実質的に使える日数というのが本当に減っており、現在1カ月程度ではないかという気もしております。そのため、なかなか思うようにプール指導もできないという状況も否めません。教育委員会としましては、市のプールの計画ということで、今後、プール施設の更新をせずに、民間の施設の利用ができる場所については、民間の施設を利用するように移行していくという方針を平成28年に行いました。中畑小学校も、その教育委員会の方針に基づいて、今は進めているところでは、 矢田小学校では児童の増加により、やむを得ずプールを壊して校舎を建てなければいけない状況でありましたので、今年から民間のプールを利用しております。これが非常に好評で、児童や学校もスムーズに運営ができております。中畑小学校についても、実際に中畑小学校で民間のプールの利用ができるかどうかということを実験的に行っていく事も考えているところでは、 スムーズな民間移行ができて、プールを使わなくても良いような状況ができ、保護者や地区の皆様の御理解をいただき、学校の敷地内が利用できるというようなことが確認ができましたら、速やかに計画どおり進めていく所存ですので、御理解をお願いしたいと思います。 市としても、調査業務を行った結果を地域の皆様に説明に伺っているかと思っております。また、調査結果の報告につきましても地元へ配布しております。地元の方のご提案の土地は用地取得や造成などの費用も必要となり、後世に財政的な負担を強いる事になりますので、ご理解をいただければと思います。</p>	生涯学習課 教育庶務課 学校教育課

9/19 平坂地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
3	上矢田新在家1号線の拡幅と福地地区の道路整備	<p>【質問】 上矢田新在家1号線の拡幅工事が進んでいますが、予定より若干遅れているという感じがします。この地区には新工場の計画があり、工場建設後には従業員の通勤やトラックなどの出入りが予想されます。現在、南側は三差路になっていますが、将来、そこにできる信号を通り越して旧幡豆郡の方へ抜ける道路もできるかと聞いています。予定や計画などわかれば教えてください。</p> <p>また、福地地区に特別支援学校や給食センターができますが、渋滞して給食の搬送などに影響が出ないようにするためにも、道路の整備を行って問題が解決できるようにして欲しい。</p>	<p>現在、上矢田新在家1号線は阪部工業の西側まで、拡幅ができています。今年度、国森のソフトバンクから東に向かっていく道路と交差するところまで、舗装まで整備する予定となっております。令和2年度以降には、そこから北側へ整備をしていく予定です。全線的な拡幅につきましては、用地が確保できていない部分が一部あり、まだ調整ができていない状況です。全線開通となると、今の段階で何年ということはいえませんが、御理解いただきたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>その南側、衣浦岡崎線との交差点になりますけれども、こちらは信号交差点にしていきたいと考えております。そのため、この衣浦岡崎線との交差を十字路で整備する必要があります。令和2年度ぐらいに、衣浦岡崎線が4車線で整備される予定にはなっておりますので、それに合わせて上位路線となる衣浦岡崎線側で調整をしていただくように考えております。</p> <p>また、上矢田新在家1号線の関係で、来年度には新しい工場が操業を始めるのではないかと考えています。当然、通勤やトラックなどの車も増えますので、渋滞対策は必要と考えており、この地域で上矢田新在家1号線をつくることは1つの対策だと思っておりますので、こちらの方を進めてまいります。</p> <p>2点目の特別支援学校につきましては、令和4年4月の開校を予定しており、その半年前に給食センターの方は稼働する予定です。</p> <p>現在、憩の農園の北から市役所の方に抜けていく、岡崎一色線という都市計画道路の整備をしながら、支援学校、給食センターに入るという進入路の整備を進めております。まず、特別支援学校ができるまでに、憩の農園から北側の線路までの開通を予定しております。そこから北に向かって、市役所方面、衣浦岡崎線までの方も進めていく必要があると考えておりますが、必要な手続きを進めている状況です。</p> <p>憩の農園から南側へ抜けていく道については、憩の農園から市子町の方に向かう県道荻原巨海線の代替となる西川線まで接続する都市計画道路について、令和5年ぐらいまでに整備していきたいという計画があります。ただ、用地取得などの手続きも絡んでまいりますので、予定どおり進むかというのはちょっとわからない状況です。そのような道路整備は、施設を整備するにあたって必要なことだと考えておりますので、順次進めてまいりたいと考えております。</p>	土木課
4	羽塚西の区画整理の中の道路整備	<p>【質問】 羽塚西の区画整理の中の道路は、平成30年3月には開通予定であったかと思いますが、その工期が1年半以上も伸びているということですが、ここが開通すると、朝のラッシュ時の混雑が解消され、事故も防げるのではと思います。公共事業については、計画どおりにいかないとは分かっていますが、2年も3年も先になるのか説明してください。</p>	<p>羽塚西の区画整理の中で道路部分の整備も進めておりました。また、公安委員会からは全線開通後に、交差点部分に信号をつけることを言われております。</p> <p>工期が遅れた理由につきましては、用地関係の手続きで時間を要した事によるものです。平坂地区の事故についても、道路が開通していれば右折したとも考えられますので、そのような点も十分認識した上で、道路整備を進めてまいります。</p>	土木課

9/19 平坂地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理 番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
5	西尾駅の複線化	<p>【質問】 西尾駅は高架になりました。複線化もできるのかなと思っていましたが、まだできていません。今後、複線化の計画はありますか。 また、名古屋から来ると西尾は遠いねと。蒲郡は（JRがあり）そこまでは行かないけれどもと言われていて、その辺の計画もあるか教えてください。</p>	<p>名鉄西尾線の複線化につきましては、西尾市の課題としてとらえており、名鉄側が複線化の用地として、持っているところもあるようです。 毎年、名鉄の方に複線化の要望を安城市と西尾市の合同で出しておりますが、名鉄側の主張では、まだ複線化するまでの乗降客、便、本数がないとの事です。今の乗降客数では、途中の複線化というものは考えても良いが、全線の複線化というところまでには至っていないとのことです。 現在、西尾線では、南桜井駅のようにトヨタ関連の工場に併せて駅を新しく作ることで、乗降客が非常に増えております。西尾線自体の利用者数も今は上がっておりますので、今後、西尾市へも来ていただくような起爆剤となるものがあれば複線化ということも可能になってくるかと思っております。現在の状況では、名鉄側に要望も出しておりますが、引き続きしっかりと意見、要望を伝えてまいります。</p>	企画政策課